

NCCU NEWS

佐賀支部のみなさんへ

佐賀支部 第3号

2021年2月10日発行
UAゼンセン日本介護クラフトユニオン
発行人 九州・沖縄総支部長 伊藤 稔明
編集人 上記と同様
連絡先 九州・沖縄総支部 Tel.092-433-3431
Fax092-433-3432

佐賀県独自の医療・介護従事者への支援金について 陳情書を提出しました！

2021年2月8日（月）に佐賀県の2月補正予算（案）が発表された。その中で、エッセンシャルワーカー（生活維持に欠かせない職業に就いている方々）現場で頑張っている医療・介護など、現場へのエールとして県独自の追加支援金（一律6万円支給）が提案されましたが、福祉施設と曖昧な範囲である為、確認を含め対象について「すべての介護従事者を対象」とすることを友好議員である佐賀県議 下田ひろし県議会議員に陳情書を提出しました。

陳情書の内容は下記の通りです。

佐賀県2月補正予算（案）についての陳情

【陳情趣旨】

2021年2月8日に佐賀県の2月補正予算案が発表されたが、その中で、医療従事者や福祉施設の職員、保育士や幼稚園教諭など（エッセンシャルワーカー）への一律6万円の独自の支援金が盛り込まれておりますが、今回、発表になった「福祉施設の職員」とはどの範囲を想定しているのか。もし、介護施設が含まれているのであれば、訪問系サービスを提供している介護職員は含まれていないのか。エッセンシャルワーカーという括りであるなら、同じ介護の仕事「感染リスクの中、最前線で頑張っているすべての介護従事者」についても一律6万円の支給対象とするべきではないのか。高齢者は、新型コロナウイルス感染症に限らず、インフルエンザや感染性胃腸炎等が発生すると、免疫や抵抗力が低下し、命に関わる重大な事態に発展します。現場の介護従事者は、安全対策を行った上でサービスを行っていますが、「感染するかもしれない」「自分が媒体となり感染させてしまうのではないのか」など大きな不安を抱え業務をしております。また、介護については、以前から人材不足が続いている中で更なる負担を強いられ、政府が打ち出したGO TO トラベル等についても、「自分が感染し、ご利用者に感染させてしまうリスクがある為、自粛している。」など我慢を強いられております。「介護現場からの声」とともに、以下のとおり陳情いたしますのでよろしくお願いいたします。

【陳情事項】

1. 佐賀県独自のエッセンシャルワーカーへの支援金について、「全ての介護従事者」を対象とすること。

介護現場からの声

- 福祉施設だけの対象というのは納得いかない！同じ介護の職種で働く体系が違っただけで支給の対象とならないのは納得いかない。
- 会社からの通達や緊急事態宣言も含め、県外に出ることができずGO TOなどの利用も出来ないで我慢をしている。せめて、慰労金としてもらえれば、頑張れるような気がする。
- 福祉施設とは？介護も含まれるのか。最近の国の施策等でも、介護施設と施設だけがピックアップされている。同じ介護の仕事をしているのに…。今回も、訪問は除外ですかね…。やるせないです。

下田県議より

2月18日の議会で提出がされる流れになっているので、事前に介護施設や従事者が対象になるのかは確認をさせていただきます。(ニュアンスでは、はっきり含まれるとはされていない) 対象となっていない場合については、事前協議を行い、対象の拡大を含め、「すべての介護従事者」が対象となるように進めて参りたい。もし、介護現場の皆様からの声があるようでしたら、教えて頂きたい。

※NCCU より、「福祉施設」という表記でなく、あくまでも「訪問系サービスも含む」との明記を進めてほしいと要望しております。

NCCU 九州・沖縄総支部として、引き続き佐賀県独自の支援金等について、ご意見をさせていただきたいと考えております。

支援金の結果などについては、支部ニュース等を含め、ご案内させていただきます。支援金等について、皆様のご意見を頂ければ、下田県議に届けさせていただきます。

NCCU 九州・沖縄総支部 伊藤 宛

FAX : 092-433-3432

なんでも相談・意見・質問 用紙



分会・事業所名

氏名

(匿名でも受付いたします)

※紙に書くのは面倒だ…という方には、ラインでのご相談・ご意見・ご質問をお受けいたします。
お気軽にお問合せください。(九州・沖縄総支部 伊藤)

伊藤ライン
QRコード

NCCU NEWS

佐賀支部のみなさんへ

佐賀支部 第4号

2021年2月17日発行

UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン
 発行人 九州・沖縄総支部長 伊藤 稔明
 編集人 上記と同様
 連絡先 九州・沖縄総支部 Tel.092-433-3431
 Fax.092-433-3432

佐賀県独自の医療・介護従事者への支援金についての 皆様からのご意見

介護現場で、最前線でご利用者様を支えて頂いている皆様に感謝申し上げます。
 2月10日に「佐賀県独自の支援金」についてNCCU ニュース発文をさせていただき、
現場の組合員の皆様から多くのご意見、ご要望を頂きました。
 頂いた意見については、佐賀県議 下田ひろし県議会議員に提出をさせていただきました。

NCCU 佐賀県内の介護現場で働く方の声です！

- ◆福祉用具をしてあります。施設に特殊寝台やおむつ等の納品や在宅での福祉用具の設置を行っています。
 コロナ禍の中で仕事もやりにくく、コロナ前の頃よりも感染予防等にも細心の注意を払っています。同じ福祉の現場においても特定の部署のみの支援金があるのはいかがでしょうか。
- ◆ケアマネジャーをしています。在宅の利用者様宅に訪問するため、日常生活でも外出することを控え、最低限の外出しかせず、コロナ対策を行っております。また、訪問後、家族の方が濃厚接触者とわかり、感染のリスクと隣り合わせの状態です。訪問系も介護従事者として対応してもらいたい。
- ◆施設だけでなく、新型コロナウイルス感染に苦しんでいるのは、介護職すべてだと思います。
- ◆今回もケアマネ、事務員、福祉用具は除外ですかね…。職種でもらえる人も出来ない人がいると介護はチームで働いています。モチベーションも下がりますので、公平な判断をお願いしたい。
- ◆支援金については、ケアマネジャーは除外と聞いております。日頃より感染対策を行っている身として大変残念です。直接ご利用者様に接する仕事は介護職と言っても過言ではありません。私たちの仕事内容を今一度、お汲み取り頂きたい。
- ◆福祉施設という表記ではなく、介護に携わる方など明記してほしい。訪問介護はもちろん、訪問看護、訪問入浴、ケアマネもただ訪問するだけでなく、時にはトイレ介助に付き添ったり、食事を作って片づけたり、掃除したりサービスで行っています。少なくとも良いと思っていますが、困っていたら知らないふりも出来ないの…。是非、支援金については、介護に係るすべての人を対象としてほしい。
- ◆コロナ禍ということもあり、東京から来ているご利用者もいる。「サービス提供できますか？」という問い合わせがありご利用者の為、ということもありサービスを提供することを決めました。このような中で、ご利用者を断らずサービスを提供している全介護従事者に支援金の支給を出来れば、一緒に統一金額であれば良いのですが、予算の関係もあるとは思いますが、若干の金額の違いがあっても支給してほしい！
 私の周りの介護従事者は、外出等も我慢し、感染予防に努めております。ストレスも溜まります。でも、ご利用者様の為にとすべての介護従事者ががんばっていますので、せめて、全介護従事者に支援金をお願いします。

- ◆ケアマネジャーをしています。介護は各事業所が個人で動くことで成立しているわけではなく、チームで動いています。自宅、訪問、事業所等への訪問も行っています。多くの人と接することが日常です。すべての介護従事者を対象として頂きたいと思えます。
- ◆私たち訪問介護にも常に家に入るときなど手洗い、うがいをしており手の皮はうすくなりケガのように皮がむけ大変な状態です。どうか介護職員の方と一緒に待遇をお願いします。
- ◆私たち訪問系サービスの現場においても感染対策の徹底に努力しています。一線頑張っておられる介護従事者の方々に感謝し、介護現場全員の給付をお願いします。
- ◆訪問介護でご利用者宅に訪問しています。同じ事業所内で差があるのはいかがでしょうかと思います。施設から帰られて自宅でサービスを行うのは訪問系サービスだと思います。感染症対策をしっかりしながら現場で頑張っています。
- ◆訪問介護の管理者をしています。今回のニュースを見た時、従業員より多くの質問を受けましたが、福祉施設だけで訪問介護は対象ではないのか？と疑問に思いました。私たちヘルパーは自らがコロナに感染しないよう細心の注意を払いつつ、ご利用者様のサービス提供を対応させて頂いております。最近のこの状況の同じ職種にも関わらず除外対象であるのは、なぜでしょうか。同じ職種の為、感染リスクは同等だと思います。福祉施設という表記でなく、「全ての介護従事者」を対象になる様宜しくお願いします。
- ◆私たち、訪問介護もご利用者様やご家族が感染しないよう、外から入るものとして手洗い消毒はもちろんのこと、神経を使って仕事をしています。自分が感染しないよう、休みの時も外出せず、仕事に影響が出ないよう自粛もしています。医療従事者の方には本当に頭が下がります。一線じやなくても支援金がもらえれば仕事に対して頑張れる気持ちです。
- ◆施設や施設のデイサービスだけ頂けて訪問のみ頂けないのはどうしてか疑問があります。
 同じ介護職なのにどうしてでしょうか？これは差別ではないのでしょうか？納得いきません。宜しくお願ひいたします。
- ◆施設だけなのはおかしい！訪問介護も頑張っています。宜しくお願ひいたします。
- ◆訪問介護をしています。訪問系も含めてほしいです。感染リスクの中、最前線でがんばっているすべての介護従事者についても一律6万円の支給対象としてほしいです。
- ◆国からの「介護慰労金」給付、引き続き差が独自の支援金もありがたいと思いますが、介護従事者に対する賃金改定見当が必要不可欠だと思います。

下田県議より

介護現場でご活躍頂いている皆様へ感謝いたします。明日、2月18日の議会が行われ2月補正予算について審議がされますが、NCCUより事前に陳情を頂いたものを含め、佐賀県に対しご意見をしております。

〰〰〰

(佐賀県からの返答)

「一律6万円については、介護従事者も含むように対応する」との回答がありました。但し、確定ではありません。支給対象範囲（職種）についても決定していないが、可能な限り、対応をしたい。とのこと。

「支給対象範囲が決まっていなくても、まずは、一步、NCCU組合員の皆様のご意見を反映することができました。引き続き、対応をしていきます。」とのこと

NCCUより

ご対応頂き、感謝いたします。多くの組合員の皆様の声を反映できる様、ご協力をお願いしたい。介護現場で働く組合員からの切なる思いを届けて頂きたい！介護はチームです。誰一人欠けてもサービスの提供が出来ない事もあります。介護職員、ケアマネジャー、訪問看護、福祉用具、事務員など「全てで介護」です。引き続き、介護従事者すべてが支給対象となるよう対応をお願いしたい。通達文等の表記についても、誰が見てもわかるように職種など明確に表記するようにお願いしたい。

近日中に詳細が発表になるかと思いますが、改めて、NCCU ニュースにてご報告をさせていただきます。

NCCU 九州・沖縄総支部 伊藤 宛

FAX : 092-433-3432

なんでも相談・意見・質問 用紙



分会・事業所名

氏名

(匿名でも受付いたします)

※紙に書くのは面倒だ…という方には、ラインでのご相談・ご意見・ご質問をお受けいたします。お気軽にお問合せください。(九州・沖縄総支部 伊藤)

伊藤ライン
QR コード



NCCU NEWS

佐賀支部のみなさんへ

佐賀支部 第5号

2021年2月19日発行
 UAゼンセン日本介護クラフトユニオン
 発行人 九州・沖縄総支部長 伊藤 稔明
 編集人 上記と同様
 連絡先 九州・沖縄総支部 Tel.092-433-3431
 Fax092-433-3432

速報

佐賀県独自の医療・介護従事者への支援金について

最前線の介護現場で業務を行っている皆様にご感謝申し上げます。本日（2月19日 10:00）佐賀県議会が開催され、質疑等が行われない（出来るだけ早く予算を執行するため）決議のみでの議会でありましたが2月補正予算が可決されました。

友好議員の下田県議会議員には2月8日の補正予算の発表から、水面下で「福祉施設だけでなく全ての介護従事者を支援金の支給対象とすること」という多くの組合員から、頂いた声を実現するために大変ご尽力をいただきました。



下田ひろし 佐賀県議会議員

2/19議会前に下田県議より連絡がありました。内容については下記の通りです。

本日、佐賀県議会内で2月の補正予算が審議されますが、質疑等はなく決議されます。NCCUからの陳情、組合員さんからの意見などを含め、佐賀県の長寿福祉課に対し水面下で対応させて頂いております。

昨日（2/18）に長寿福祉課課長から連絡があり「下田県議会議員からのご意見等を含め、下記のような対応とする」との連絡が入ったとのことでした。

支給対象者範囲・・・介護サービスを利用しているご利用者様と接しているすべての介護従事者（職種ごとに支給の範囲を決定するものではない。事業所ごとに対象者について申請してもらう事になる。）

支給方法・・・個人口座への振込（3月～4月に向け支給する予定）

※あくまでも口頭での報告ですので、決定事項ではありません。詳細については、佐賀県から発文される通達を確認の上対応をお願いしたい。

NCCUより組合員の皆様へ

組合員の皆様から頂いた多くの声が、すべて要請した通りではなかったかもしれませんが、1つの大きな結果に繋がりました。「言っても変わらない」と思う方もいるかと思いますが、「言わないと何も変わりません」特に今回、本当に多くの組合員からご意見を頂きました。「組合員の声」＝「組合の力」になります。皆さんが地域や現場で思っている疑問などすべてが「良くなる」、「変わる」とは断言はできませんが、是非、声を上げてみてください！引き続き、組合活動へのご協力をお願いします。

医療従事者や保育士らへの1人6万円の支援金 補正予算のコロナ対策費“繰り上げ”可決
医療介護従事者や保育士らに1人6万円など

可決された補正予算

医療従事者 薬剤師 介護職員 保育士 など

支援金 1人6万円支給

対象 計約7万9000人

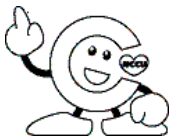
一時停止 陽性患者に直接対応の約1200人は10万円加算

<https://www.sagatv.co.jp/news/archives/2021021905103>
(2021/02/19 (金) 12:25 佐賀 TV より)

NCCU 九州・沖縄総支部 伊藤 宛

FAX: 092-433-3432

なんでも相談・意見・質問 用紙



分会・事業所名 氏名 (匿名でも受付いたします)

※紙に書くのは面倒だ…という方には、ラインでのご相談・ご意見・ご質問をお受けいたします。
お気軽にお問合せください。(九州・沖縄総支部 伊藤)

伊藤ライン
QRコード

